



—研修会のご案内—

演題 「知っているようで知らない便秘とオシリのはなし」 ～教科書にも書いてない肛門科医が診ている便秘～

講師 大阪肛門科診療所 肛門科専門医 佐々木みのり先生

プロフィール:関西初の女性医師として大腸肛門病専門医・指導医(肛門領域)の資格を取得。大阪肛門科診療所(旧・大阪肛門病院)副院長。大阪大学病院などで皮膚科医として勤務後、肛門科医へ転身。臨床を行うかたわら肛門科、内科、皮膚科などの医学界でも肛門疾患の治療について講演活動などを積極的に続けている。

1.参加対象 医師・看護師・薬剤師・ケアマネージャーなど 定員 200 名
受付開始:2019年9月1日 締め切り:2019年12月31日 (定員になり次第、受付を終了します)

2.参加費 <便秘や痔に興味がある方> **無料**

3.日時 2020年1月30日(木) 17:00~19:00(受付:16:30~)
うち講演時間 17:10~18:40 その後、質疑応答

4.場所 加古川総合保健センター(ウエルネージかこがわ)1階ウエルネージホール
加古川市加古川町篠原町 103-3 JR 加古川駅北口より徒歩 3 分
*公共交通機関をご利用ください。
どうしてもお車の方は、駐車場は近隣のコインパーキング(有料)をご利用ください。

主催:兵庫県訪問看護ステーション連絡協議会 東播磨ブロック

連絡先:代表理事 めくもり訪問看護ステーション内 藤原みつえ(TEL:079-443-2234 FAX:079-490-2294)

共催:加古川医師会 高砂市医師会 明石市医師会 播磨薬剤師会 明石薬剤師会 播磨歯科医師会 兵庫県介護支援専門員協会南播磨支部・兵庫県介護支援専門員協会明石支部

後援:明石市歯科医師会

代表世話人:加古川医師会会長 中田邦也先生

日本医師会生涯教育講座認定 1.5 単位

CC : 54 便通異常(下痢・便秘) 1 単位 CC : 55 肛門・会陰部痛 0.5 単位



日常診療でもよく遭遇する便秘と痔疾患。内科外来診療においても痔の相談を受けることも多いでしょう。

そのような患者さんに酸化マグネシウム系の緩下剤と痔疾患の処方を漫然とされていませんか？そしてその治療によって症状は改善、痔疾患は完治しているのでしょうか？

先生方にとって便秘の定義とは何でしょう？迷いなく診断できていますか？どこからを便秘として取扱い、どこからを治療の対象とされていますか？便秘の治療はどのようにされていますか？どんな症状に対して何を基準に下剤を選択されていますか？実はルーチンの内服処方で行ってしまっていないですか？

今回お話を頂く内容は教科書的な便秘の定義や分類ではなく、肛門からみた便秘の話です。

私が考える「便秘」とは「便を秘めること」、「便が出ないこと」ではありません。だから毎日便が出ていてもスッキリせずに中に便が残っていれば便秘と診断します。

おなか(腸)なのか？オシリ(肛門)なのか？どちらに便を秘めているかで便秘治療が大きく異なります。痔疾患の背景には必ずと言っていいほど「肛門の便秘」があります。

痔の患者さんの多くは毎日排便がある人です。また 2~3 日排便がない人でも直腸診で便を確認できることが多いです。つまり出口(直腸肛門)まで便は下りてきているのに、その下りてきた便を排出する過程で躓いている病態が存在します。

そのような排泄過程で躓いている「肛門の便秘」に対して下剤を投与しても、痔や肛門の症状が改善されないばかりか、かえって悪化させることがあります。

どんな内服薬も「おなか(腸)」には効いても「お尻(肛門)」には効かないからです。

もしかして必要の無いケースに下剤を処方してしまっていないですか？

「毎日排便はあるけれど出始めだけ硬くてオシリが切れる」「出始めの便は硬いけれど、あとから出てくる便は下痢」「下剤を飲むと何度も便が出て困る」「下剤を飲んでから痔が悪化した」

このようなケースは「肛門の便秘」かもしれません。

「おなかの便秘」と「お尻の便秘」。シンプルに大きく二つに分けて考えると分かり易いです。

便秘のことを、便が「出ないこと」ではなくて、便を「秘めること・隠していること」と考えてみることを提案します。どこに便を「秘めているか」で便秘とオシリの治療を考えると、意外にアッサリ解決するかもしれません。

今回は「おなか(腸)」からではなく「オシリ(肛門)」から見た便秘のお話をしたいと思います。

私の拙いお話が先生方の明日からの日常診療にお役に立てれば幸いです。

申し込み 2019年9月1日(日)から12月31日(火) 締め切り

FAX : 079-490-2294 (ぬくもり訪問看護ステーション 藤原) まで

貴院名・お名前 () ()

研修会の内容について (看護師 他用)

教科書にも書いてない

下剤の効かない「出口の便秘」と排便管理

こんな患者さんで困っていませんか？

下剤を飲んでいるにもかかわらず「糞詰まり」で排便が必要になる・・・

下剤で便は毎日出ているけれど、下痢や頻便でオムツを汚してしまう寝たきりの患者さん・・・

もしかして問題は「お腹（腸）」ではなく「出口（肛門）」で起こっているかもしれません。

教科書にも書いてない「出口の便秘」について肛門科医の立場で解説。

出口の便秘の対処法と正しい排便や浣腸の方法まで教えます。(大阪肛門科診療所 佐々木みのり)

申し込み 2019年9月1日(日)から12月31日(火) 締め切り

FAX : 079-490-2294(ぬくもり訪問看護ステーション 藤原)まで

貴施設名 ()
氏名() 職種:【看護師・その他()】
氏名() 職種:【看護師・その他()】
氏名() 職種:【看護師・その他()】
氏名() 職種:【看護師・その他()】
質問等ありましたら 御自由に記入をお願いします



研修会の内容について (一般用)

毎日出ていても便秘?!

～痔を引き起こす「出口の便秘」について～

ご存知ですか?

痔になっている人の8割が毎日排便があることを。なのに何故、痔になったのか?

おしりを洗って清潔に・・・と使っているウォシュレット。

洗い過ぎによる弊害で肛門がどうなるのか?

目から鱗の「痔になる便秘」と、多くの人が良かれと思ってやっている非常識な「間違った手入れ」について症例を提示して詳しく解説。

快適なトイレ生活と痔にならないための「正しい排泄」を肛門科医が教えます。

(大阪肛門科診療所 佐々木みのり)

申し込み 2019年9月1日(日)から12月31日(火) 締め切り

FAX : 079-490-2294 (ぬくもり訪問看護ステーション 藤原)まで

貴施設名 ()
氏名() 職種:【医師・看護師・薬剤師・ケアマネージャー・その他()】
氏名() 職種:【医師・看護師・薬剤師・ケアマネージャー・その他()】
氏名() 職種:【医師・看護師・薬剤師・ケアマネージャー・その他()】
氏名() 職種:【医師・看護師・薬剤師・ケアマネージャー・その他()】
質問等ありましたら 御自由に記入をお願いします

